データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
012	01383	住所（所在地）	償却資産申告書等送付先情報			N	300			任意	送付先の住所	標準化前において住所をコード管理していない場合に設定	◎
012	01384	住所（所在地）_市区町村コード	償却資産申告書等送付先情報			X	6			任意	送付先の住所（都道府県から市区町村まで）を一意に識別できるコード	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	◎
012	01385	住所（所在地）_町字コード	償却資産申告書等送付先情報			X	7			任意	送付先の住所（町字）を一意に識別できるコード	・デジタル庁が整備するアドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」で規定された町字IDのコード値を設定すること ・住所に町字がない場合は、0000000を設定すること ・アドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」に規定がない町字の場合は、9999999を設定すること ・標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	◎
012	01386	住所（所在地）_都道府県	償却資産申告書等送付先情報			N	4			任意	送付先の住所（所在地）における都道府県	標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	◎
012	01387	住所（所在地）_市区郡町村名	償却資産申告書等送付先情報			N	12			任意	送付先の住所（所在地）における市区郡町村名	標準化後に登録されたデータの場合は、出力すること	◎
012	01388	住所（所在地）_町字	償却資産申告書等送付先情報			N	120			任意	送付先の住所（所在地）における町字（丁目を含む）	標準化後に登録されたデータかつ住所に町字が存在する場合は、出力すること	◎
012	01389	住所（所在地）_番地号表記	償却資産申告書等送付先情報			N	50			任意	送付先の住所（所在地）における番地号の日本語を含む表記	標準化後に登録されたデータかつ住所に番地号が存在する場合は、出力すること	◎
012	01390	住所（所在地）_方書	償却資産申告書等送付先情報			N	300			任意	送付先の住所（所在地）における方書	標準化後に登録されたデータかつ住所に方書が存在する場合は、出力すること	◎
012	01391	電話番号	償却資産申告書等送付先情報			X	15			必須	送付先の電話番号		◎
012	01392	送付先を設定する理由	償却資産申告書等送付先情報			N	2000			任意	送付先を設定する理由		◎
012	01393	送付先区分	償却資産申告書等送付先情報			X	2	047		必須	送付先を示す区分		◎
012	01394	削除フラグ	償却資産申告書等送付先情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
012	01395	操作者ID	償却資産申告書等送付先情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
012	01396	操作年月日	償却資産申告書等送付先情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
012	01397	操作時刻	償却資産申告書等送付先情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
012	01398	市区町村コード	納付書発行情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎